

第131回近畿産科婦人科学会学術集会
プログラム・講演抄録

会 期：平成26年10月26日（日）

会 場：大阪国際交流センター

近畿産科婦人科学会 会長 高 木 哲
学術集会長 大 道 正 英

（注意：当日は抄録を発行しませんので、必ず本誌を持参してください）

第131回近畿産科婦人科学会学術集会 ご案内

会 期：平成26年10月26日（日）

会 場：大阪国際交流センター

〒543-0001 大阪市天王寺区上本町8-2-6

TEL：06-6772-5931

FAX：06-6772-7600

第1会場：大ホール（1F）

（開会式，生殖内分泌・女性ヘルスケア研究部会，ランチョンセミナー1，
指導医講習会，教育講演）

第2会場：さくら東（2F）

（周産期研究部会，ランチョンセミナー2，日産婦医会委員会ワークショップ）

第3会場：さくら西（2F）

（腫瘍研究部会，教育講演）

日本産科婦人科学会「指導医講習会」について

開催日時：平成26年10月26日（日） 午後1時30分～3時15分

会 場：第1会場

*受付は1時30分から開始し，2時00分に終了いたします。講演開始後15分を過ぎますと受講証をお渡しできませんのでご注意ください。

*受講証は会場受付でお渡しいたします。受講証の半分が受講確認証になっておりますので，所属医療機関名，氏名をご記入のうえ，切り取って講習会終了後，退室の際に出口にありません「受講確認証回収箱」に入れてください。

回収箱に入れ忘れた場合や所属医療機関名や氏名が記入されていない場合，読み取れない場合には受講したことが確認できませんのでご注意ください。

*教育講演の腫瘍編も指導医講習会の一部としますので，ご参加される先生方は倉智先生の特別講演に引き続き，公聴願います。

<学会参加者へのご案内>

*学会参加費5,000円を会場受付で申し受けます。その際，名札（領収書）をお受け取りください。なお，初期研修医・医学生の学会参加費は無料です。

*日産婦学会専門医シールを受付にて配布しますので，忘れずにお受け取りいただき，大切に保管をお願いいたします。

*大阪国際交流センター（2F）にて，企業展示を行います。

*なお，当日，抄録集は発行しませんので，必ず本誌を持参してください。

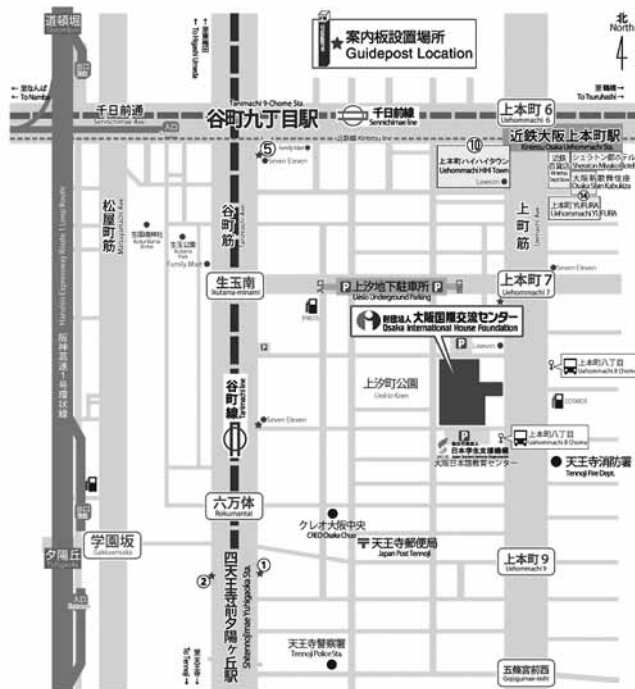
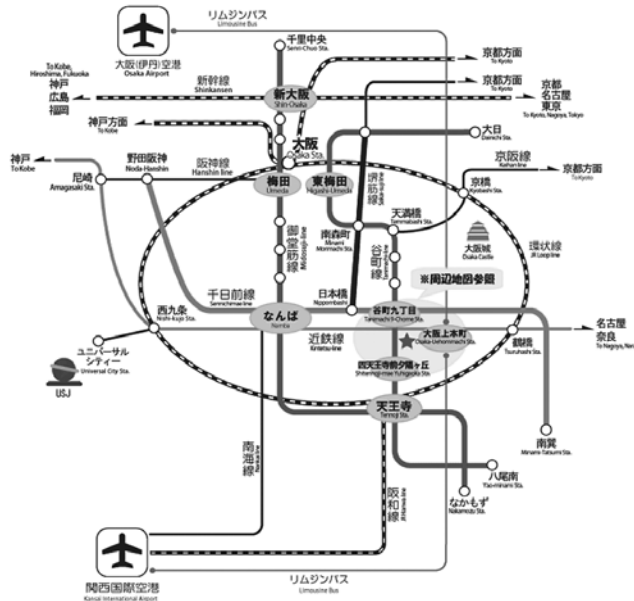
< 学会場案内図 >

■会 場：大阪国際交流センター

〒543-0001大阪市天王寺区上本町8-2-6

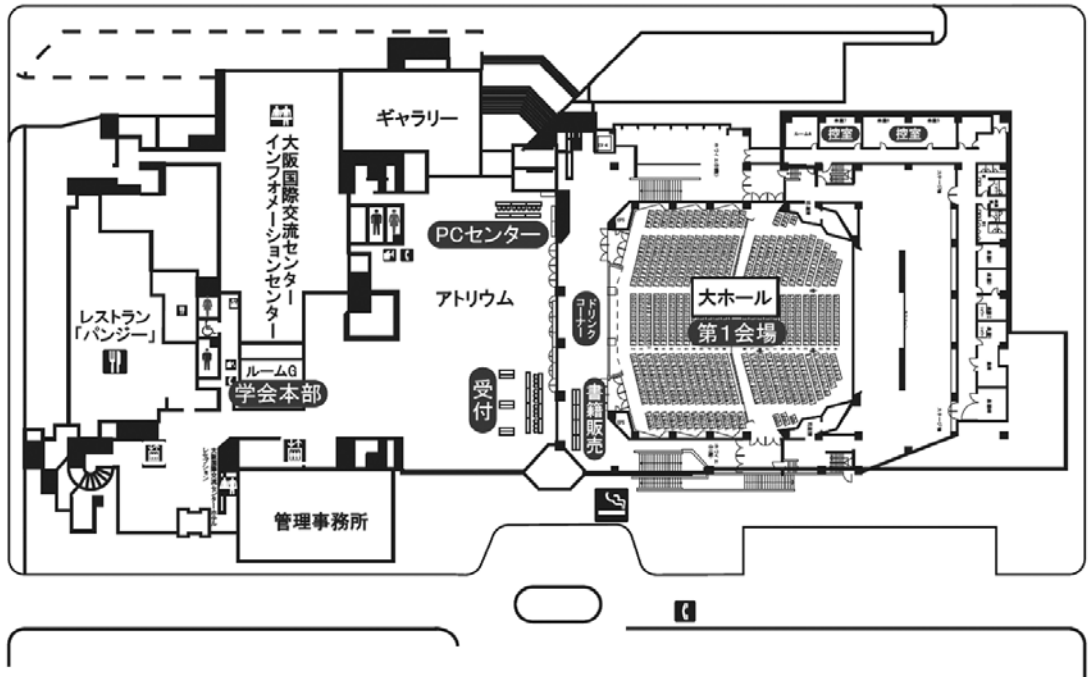
TEL：06-6772-5931

FAX：06-6772-7600

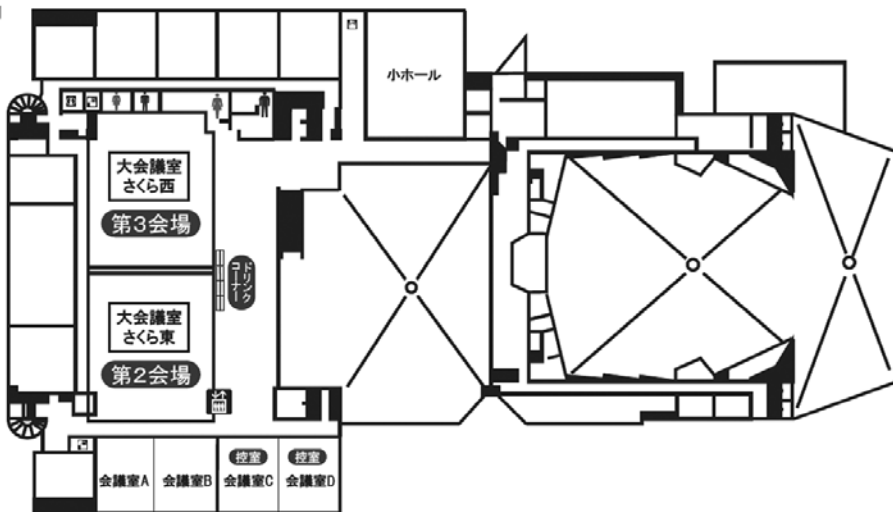


< 各会場案内図 >

1F



2F



学会進行表

■平成26年10月26日（日）

	第1会場 (大ホール)	第2会場 (さくら東)	第3会場 (さくら西)
8:30	開会式		
8:45			
9:00	生殖内分泌・ 女性ヘルスケア研究部会 テーマ「生化学的妊娠, 習慣 流産, 不育症」	周産期研究部会 テーマ「周産期における感染症」	腫瘍研究部会 テーマ「がん治療における妊 孕能温存」 1. 「婦人科がん治療における 妊孕能温存」 2. 「他臓器がん治療における 妊孕能温存」 特別講演 演 者: 鈴木 直
12:30	ランチョンセミナー1 座 長: 神崎秀陽 演 者: 京 哲	ランチョンセミナー2 座 長: 万代昌紀 演 者: 井坂恵一	
13:30	指導医講習会 座 長: 小西郁生 特別講演 演 者: 倉智博久	日産婦医会委員会 ワークショップ テーマ「病診連携」	“産婦人科研修の必修知識” を読み解く—生殖・内分泌編 座 長: 村上 節 講演1 澤井英明 講演2 岩佐弘一
13:45			
14:30	“産婦人科研修の必修知識” を読み解く—腫瘍編 座 長: 井篁一彦 講演1 大井豪一 講演2 寺井義人		
15:30	“産婦人科研修の必修知識” を読み解く—産科・骨盤底編 座 長: 山田秀人 講演1 金川武司 講演2 安井智代		
16:30	閉会式		

指導医講習会

■10月26日（日）13：45—14：30

【第1会場（大ホール）】

[特別講演]

座長：京都大学大学院医学研究科器官外科学講座婦人科学産科学教授 小西郁生先生
 演者：大阪府立母子保健総合医療センター病院長 倉智博久先生

教育講演

【第1会場（大ホール）】

14：30—15：30

「“産婦人科研修の必修知識”を読み解く—腫瘍編」

座長：和歌山県立医科大学産科・婦人科学講座 教授 井篁一彦先生

講演1 「卵巣腫瘍における絶対必修知識」

近畿大学医学部奈良病院産婦人科 教授 大井豪一先生

講演2 「子宮悪性腫瘍」

大阪医科大学泌尿生殖・発達医学講座産婦人科学 准教授 寺井義人先生

15：30—16：30

「“産婦人科研修の必修知識”を読み解く—産科・骨盤底編」

座長：神戸大学大学院医学研究科産科婦人科学教室 教授 山田秀人先生

講演1 「産科の必修知識—特におさえておきたい知識をピックアップ—」

大阪大学大学院医学系研究科器官制御外科学産科学婦人科学講座
 講師 金川武司先生

講演2 「女性ヘルスケアにおける骨盤底医学」

大阪市立大学大学院医学研究科産科婦人科学 准教授 安井智代先生

【第3会場（さくら西）】

13：30—14：30

「産婦人科研修の必修知識」を読み解く—生殖・内分泌編」

座長：滋賀医科大学医学部産科学婦人科学講座 教授 村上 節 先生

講演1 「産婦人科研修に必要な生殖・内分泌の知識」

兵庫医科大学産科婦人科学講座 准教授 澤井 英明先生

講演2 「更年期障害」

京都府立医科大学大学院医学研究科女性生涯医科学 講師 岩佐 弘一先生

ランチョンセミナー

■10月26日（日） 12：30—13：30 第1会場（大ホール）

1. 「子宮内膜症細胞の安定培養系の確立とその応用」

座長：関西医科大学医学部産科学婦人科学講座 教授 神崎 秀陽 先生

演者：島根大学医学部産科婦人科学 教授 京 哲 先生

■10月26日（日） 12：30—13：30 第2会場（さくら東）

2. 「da Vinciを用いた子宮癌手術」

座長：近畿大学医学部産科婦人科学 教授 万代 昌紀 先生

演者：東京医科大学産科婦人科学 教授 井坂 恵一 先生

研究部会プログラム

■平成26年10月26日（日）

【第100回腫瘍研究部会（第3会場）】

（8：45～12：20）

開会のあいさつ

代表世話人：小西 郁生

テーマ：「がん治療における妊孕能温存」

- (1) 婦人科がん治療における妊孕能温存
- (2) 他臓器がん治療における妊孕能温存

（発表5分，質疑2分）

セッションI（8：47～9：29）

座長：古川 直人

1. 「子宮頸部上皮内病変に対するLEEP後の周産期予後に関する検討」

神田 蘭香，杉浦 敦，佐々木 義和，石橋 理子，米田 聡美，平野 仁嗣，
河 元洋，豊田 進司，井谷 嘉男，喜多 恒和 （奈良県総合医療センター）

2. 「拳児希望のある女性に対するLEEPを用いた円錐切除術の有用性の検討」

郭 翔志，天野 創，脇ノ上 史朗，中川 哲也，田中 佑治，竹林 明枝，
木村 文則，喜多 伸幸，高橋 健太郎，村上 節 （滋賀医科大学）

3. 「当院でのHarmonic Scalpelを用いた子宮頸部円錐切除術後の妊娠における周産期予後の検討」

角田 紗保里，永瀬 慶和，清水 亜麻，中江 彩，山下 紗弥，鈴木 陽介，
橋 陽介，渡邊 慶子，中辻 友希，増原 完治，信永 敏克 （兵庫県立西宮病院）

4. 「子宮頸部円錐切除術施行例の治療成績と妊娠予後」

白川 友香，今福 仁美，豊永 絢香，野村 晃子，施 裕徳，田中 恵理加，
白川 得朗 小嶋 伸恵，鈴木 嘉穂，生橋 義之，宮原 義也，新谷 潔，
蝦名 康彦，森田 宏紀，山田 秀人 （神戸大学）

5. 「当院における，Radical Trachelectomy（RT）術後患者妊娠予後の検討」

小宮 慎之介¹⁾，宮武 崇¹⁾，甲村 奈緒子¹⁾，串本 卓哉¹⁾，竹田 満寿美¹⁾，
玉田 将¹⁾，紺谷 佳代¹⁾，三好 愛¹⁾，吉田 晋²⁾，三村 真由子¹⁾，長松 正章¹⁾，
荻田 和秀²⁾，横井 猛¹⁾

（泉州広域母子医療センター 市立貝塚病院¹⁾，りんくう総合医療センター²⁾）

6. 「子宮頸癌に対して妊孕性温存を目的に広汎子宮頸部摘出術を試みた41症例の検討」

角田 守，吉野 潔，木村 敏啓，小林 栄仁，馬淵 誠士，上田 豊，澤田 健二郎，
木村 正 （大阪大学）

セッションⅡ (9:29~10:11)

座長：藤田 征巳

7. 「当科の広汎性子宮頸部摘出術による妊孕性温存」
永野 忠義, 門上 大祐, 瀬尾 晃司, 花田 哲郎, 芝本 拓巳, 出口 真理,
山本 瑠美子, 隅野 朋子, 佛原 悠介, 宮田 明未, 小藺 祐喜, 自見 倫敦,
辻 なつき, 岩見 州一郎, 寺川 耕市 (田附興風会 北野病院)
8. 「当院で経験した腹式広汎性子宮頸部切断術 (ART) 術後の2症例」
中村 嘉宏¹⁾, 藤野 祐司¹⁾, 脇本 栄子¹⁾, 出口 真理²⁾, 辻 なつき²⁾, 永野 忠義²⁾,
吉永 則良³⁾ (藤野婦人科クリニック^{1, 2)} 北野病院産婦人科²⁾, 北野病院血液内科³⁾)
9. 「当院における子宮体癌および子宮内膜異型増殖症に対する妊孕性温存療法の治療成績」
山田 有紀, 大西 俊介, 杉本 ひとみ, 森岡 佐知子, 伊東 史学, 重富 洋志,
棚瀬 康仁, 春田 祥治, 川口 龍二, 吉田 昭三, 古川 直人, 小林 浩
(奈良県立医科大学)
10. 「高用量MPA療法後に体外受精により妊娠分娩に至った複雑型子宮内膜異型増殖症の1例」
村田 絃未, 溝上 友美, 堀越 まゆみ, 山中 佳子, 笠松 敦, 榎木 晋,
岡田 英孝, 北 正人, 神崎 秀陽 (関西医科大学附属枚方病院)
11. 「高用量MPA療法により分娩に至った若年子宮内膜癌の1例」
片山 晃久, 黒星 晴夫, 澤田 守男, 辰巳 弘, 森 泰輔, 松島 洋, 秋山 誠,
山本 拓郎, 岩破 一博, 北脇 城 (京都府立医科大学)
12. 「子宮体癌・子宮内膜異型増殖症に対する妊孕性温存療法の後方視的検討」
大八木 知史^{1, 2)}, 澤田 健二郎¹⁾, 筒井 建紀^{1, 2)}, 藤田 征巳^{1, 3)}, 上田 豊¹⁾,
磯部 晶¹⁾, 小林 栄仁¹⁾, 木村 正¹⁾ (大阪大学¹⁾・JCHO大阪病院²⁾・日生病院³⁾)

セッションⅢ (10:11~10:53)

座長：市村 友季

13. 「異時性重複癌 (卵巣癌・子宮内膜癌) に対して妊孕能温存療法後, 妊娠・分娩に至った1例」
北山 利江, 工藤 貴子, 田坂 玲子, 田中 和東, 徳山 治, 深山 雅人, 川村 直樹
(大阪市立総合医療センター)
14. 「温存治療を行った子宮ポリープ状異型腺筋腫 (atypical polypoid adenomyoma, APA) 3例の転帰」
上東 真理子¹⁾, 井上 佳代¹⁾, 杉山 由希子¹⁾, 竹山 龍¹⁾, 堀 理照²⁾,
小笠原 利忠³⁾, 竹村 正⁴⁾, 鏑本 浩志¹⁾, 伊藤 善啓¹⁾, 柴原 浩章¹⁾
(兵庫医科大学¹⁾, 明和病院²⁾, 大久保病院³⁾, 竹村婦人科クリニック⁴⁾)
15. 「若年性子宮体癌・ポリープ状異型腺筋腫に対する妊孕能温存療法と妊娠成績」
鈴木 悠, 山口 建, 近藤 英治, 濱西 潤三, 安彦 郁, 吉岡 弓子, 越山雅文,
馬場 長, 松村 謙臣, 小西 郁生 (京都大学)
16. 「子宮体部病変に対する極細複合型光ファイバ内視鏡システムの開発」
重富 洋志, 棚瀬 康仁, 春田 祥治, 川口 龍二, 吉田 昭三, 古川 直人, 小林 浩
(奈良県立医科大学)
17. 「若年初期卵巣癌患者に対する妊孕能温存を目的としたstaging laparotomy」
古形 祐平, 佐々木 浩, 橋田 宗佑, 中村 真由美, 芦原 敬允, 前田 和也,
劉 昌恵, 藤原 聡枝, 兪 史夏, 田中 智人, 田中 良道, 恒遠 啓示, 金村 昌徳,
寺井 義人, 大道 正英 (大阪医科大学)

18. 「術中迅速病理検査で成熟嚢胞性奇形腫・永久病理標本にて未熟奇形腫G1と診断された1例」

久野 育美, 市村 友季, 和田 琢磨, 高瀬 亜紀, 柳井 咲花, 山内 真,
笠井 真理, 福田 武史, 橋口 裕紀, 安井 智代, 角 俊幸 (大阪市立大学)

セッションⅣ (10:53~11:35)

座長: 吉岡 信也

19. 「未熟奇形腫治療後に妊娠に至った1例」

菅原 拓也, 富田 純子, 秋山 鹿子, 小木曾 望, 松本 真理子, 八木 いづみ,
東 弥生, 大久保 智治 (京都第一赤十字病院)

20. 「当院における卵巣癌および卵巣境界悪性腫瘍に対する妊孕性温存治療」

寺田 亜希子, 矢口 愛弓, 田中 稔恵, 木田 尚子, 橋本 佳奈, 伊東 裕子,
伴 建二, 頼 裕佳子, 松本 久宣, 岡垣 篤彦, 巽 啓司

(国立病院機構大阪医療センター)

21. 「卵巣癌術後化学療法におけるGnRHアナログの卵巣機能保護についての検討」

高矢 寿光, 中井 英勝, 青木 稚人, 村上 幸祐, 浮田 真沙世, 小谷 泰史,
島岡 昌生, 飛梅 孝子, 辻 勲, 鈴木 彩子, 万代 昌紀 (近畿大学)

22. 「乳癌患者のART治療におけるAromatase inhibitorを用いた調節卵巣刺激」

筒井 建紀^{1, 2)}, 大八木 知史^{1, 2)}, 安井 悠里²⁾, 藤森 由香²⁾, 三宅 達也²⁾,
瀧内 剛²⁾, 熊澤 恵²⁾, 木村 正²⁾ (地域医療機能推進機構大阪病院¹⁾, 大阪大学²⁾)

23. 「当科における乳癌患者の卵子または受精卵温存の現状」

森本 真晴, 森本 篤, 加藤 徹, カロンゴス・ジャンニーナ, 村上 優美, 和田 龍,
鏑本 浩志, 柴原 浩章 (兵庫医科大学)

24. 「当科における血液悪性疾患患者の卵子凍結の現状」

中村 嘉宏¹⁾, 駒 由佳¹⁾, 小池 浩嗣¹⁾, 脇本 栄子¹⁾, 直川 匡晴²⁾, 藤野 祐司¹⁾
(藤野婦人科クリニック¹⁾, 日本赤十字社和歌山医療センター血液内科²⁾)

特別講演 (11:35~12:20)

座長: 小西 郁生

「医学的適応による未受精卵子・卵巣組織凍結保存の現況と今後の展望—がん・生殖医療の実践」

鈴木 直 (聖マリアンナ医科大学)

■平成26年10月26日（日）

【周産期研究部会（第2会場）】

（9：00～12：04）

テーマ：「周産期における感染症」

（発表6分，質疑2分）

（9：00～9：48）

座長：榎木 晋

1. 「切迫流早産におけるマイコプラズマ感染症の関与」

藤原 葉一郎，坪内 万祐子，舟木 紗綾佳，森崎 秋乃，大井 仁美，山本 浩之，
山田 義治（京都市立病院）

2. 「*Mycoplasma*，*Ureaplasma*腔内保有と早産および切迫早産の関連について」

垂水 洋輔，伊藤 文武，安尾 忠浩，藁谷 深洋子，岩佐 弘一，岩破 一博，
北脇 城（京都府立医科大学）

3. 「妊娠16週のカンジダ菌血症・臨床的絨毛膜羊膜炎に対し抗真菌剤が奏効した1例」

伊藤 拓馬，最上 晴太，杉並 興，佐藤 麻衣，馬場 長，近藤 英治，小西 郁生
（京都大学）

4. 「絨毛膜羊膜炎が原因と考えられる子宮内胎児死亡の4症例」

角張 玲沙，林 周作，笹原 淳，岡本 陽子，石井 桂介，光田 信明
（大阪府立母子保健総合医療センター）

5. 「当科で管理した妊娠34週未満のpreterm-PROMの検討」

沖 絵梨，林 雅美，北田 紘平，栗原 康，山本 浩子，羽室 明洋，寺田 裕之，
尾崎 宏治，橋 大介，古山 将康（大阪市立大学）

6. 「早産単胎妊娠における組織学的絨毛膜羊膜炎の重症度と新生児予後に関する検討」

川村 裕士，笹原 淳，宮田 明美，林 周作，岡本 陽子，石井 桂介，光田 信明
（大阪府立母子保健総合医療センター）

（9：48～10：36）

座長：橋 大介

7. 「先天性トキソプラズマ感染症の出生前予測に有用なトキソプラズマ

IgG avidity index cut-off値」

谷村 憲司¹⁾，西川 鑑²⁾，平久 進也¹⁾，篠崎 奈々絵¹⁾，森實 真由美¹⁾，
出口 雅士¹⁾，山田 秀人¹⁾（神戸大学¹⁾，NTT東日本札幌病院²⁾）

8. 「胎児脳室拡大を契機に診断され，児死亡の転帰をたどった先天性トキソプラズマ感染症と

先天性サイトメガロウイルス感染症の2症例」

辻本 麻美，梶谷 耕二，北山 利江，工藤 貴子，三田 育子，西本 幸代，
田中 和東，中村 博昭，中本 収（大阪市立総合医療センター）

9. 「異なる転帰をとったサイトメガロウイルス感染合併妊娠の3例」

大門 篤史, 藤田 太輔, 箕浦 彩, 岡本 敦子, 田吹 邦雄, 田中 健太郎,
佐野 匠 渡辺 綾子, 鈴木 裕介, 神吉 一良, 寺井 義人, 大道 正英

(大阪医科大学)

10. 「当院における妊娠中CMV IgG avidity測定症例に関する検討」

島 佳奈子¹⁾, 城 道久¹⁾, 太田 菜美¹⁾, 八木 重孝¹⁾, 南 佐和子¹⁾, 井篁 一彦¹⁾,
山田 秀人²⁾, 峰松 俊夫³⁾ (和歌山県立医科大学¹⁾ 神戸大学²⁾ 愛泉会日南病院³⁾)

11. 「免疫グロブリン投与によるサイトメガロウイルス母子感染予防の試み」

出口 可奈¹⁾, 谷村 憲司¹⁾, 平久 進也¹⁾, 篠崎 奈々絵¹⁾, 森實 真由美¹⁾,
出口 雅士¹⁾, 蝦名 康彦¹⁾, 森岡 一朗²⁾, 山田 秀人¹⁾ (神戸大学¹⁾, 同・小児科²⁾)

12. 「症候性先天性サイトメガロウイルス感染に対する免疫グロブリンを用いた胎児治療」

上中 美月, 谷村 憲司, 鷲尾 佳一, 平久 進也, 篠崎 奈々絵, 森實 真由美,
出口 雅士, 蝦名 康彦, 森岡 一朗, 山田 秀人 (神戸大学)

(10:36~11:24)

座長: 谷村 憲司

13. 「多剤耐性結核治療薬の妊娠中の安全性について」

中村 春樹, 安川 久吉, 安田 実加, 永井 景, 赤田 忍

(大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター)

14. 「羊水風疹核酸検査の現状」

岩永 直子¹⁾, 澤田 雅美¹⁾, 永易 洋子¹⁾, 田中 佳世¹⁾, 井出 哲弥¹⁾, 三好 剛一¹⁾,
神谷 千津子¹⁾, 田中 博明¹⁾, 釣谷 充弘¹⁾, 吉田 昌史¹⁾, 根木 玲子¹⁾, 太田 直孝²⁾,
藤原 明寛²⁾, 藤原 啓美²⁾, 佐野 道孝²⁾, 吉松 淳¹⁾

(国立循環器病研究センター¹⁾, 同・臨床検査部²⁾)

15. 「不顕性感染から発症したと考えられた先天性風疹症候群の2例」

吉村 康平, 八幡 環, 山本 円, 城 道久, 太田 菜美, 八木 重孝, 南 佐和子,
井篁 一彦 (和歌山県立医科大学)

16. 「ヒトパルボウイルスB19胎内感染による重症胎児水腫が自然に治癒した1例」

河原 直紀, 赤坂 珠理晃, 岩井 加奈, 重光 愛子, 辻 あゆみ, 飯田 実加,
常見 泰平, 成瀬 勝彦, 小林 浩 (奈良県立医科大学)

17. 「淋菌およびクラミジア性頸管炎, VAIN1を併発した若年初産婦の1症例」

坂本 美友, 小熊 朋子, 浮田 祐司, 細田 容子, 原田 佳世子, 武信 尚史,
田中 宏幸, 澤井 英明, 柴原 浩章 (兵庫医科大学)

18. 「妊娠中にマイコプラズマ感染による血小板減少を来した1例」

西川 愛子, 味村 和哉, 瀧内 剛, 柿ヶ野 藍子, 高田 友美, 松崎 慎哉,
熊澤 恵一, 金川 武司, 木村 正 (大阪大学)

(11:24~12:04)

座長: 田中 宏幸

19. 「産褥期に診断した感染性心内膜炎の1例」

坪倉 弘晃, 笠松 敦, 堀越 まゆみ, 吉田 桃子, 榎木 晋, 神崎 秀陽

(関西医科大学附属枚方病院)

20. 「心疾患症例の分娩における感染性心内膜炎予防のための抗生剤投与」

澤田 雅美, 神谷 千津子, 永易 洋子, 田中 佳世, 三好 剛一, 釣谷 充弘,
吉田 昌史, 田中 博明, 岩永 直子, 根木 玲子, 吉松 淳

(国立循環器病研究センター)

21. 「帝王切開術後、劇症型赤痢アメーバ大腸炎により大腸亜全摘・小腸瘻増設を行った1例」

西村 真唯¹⁾, 後藤 摩耶子¹⁾, 高岡 幸²⁾, 中島 文香¹⁾, 橋村 茉莉子³⁾, 澤田 真明³⁾,
張 良実¹⁾, 吉田 晋¹⁾, 佐藤 敦¹⁾, 福井 温¹⁾, 鹿戸 佳代子¹⁾, 萩田 和秀¹⁾

(りんくう総合医療センター¹⁾, 大阪府立母子保健総合医療センター²⁾, 市立貝塚病院³⁾)

22. 「前期破水後に緊急帝王切開術を施行し術後縫合糸膿瘍を発症した1例」

土屋 佳子, 南川 麻里, 岡島 京子, 山本 彩, 加藤 聖子, 衛藤 美穂,
福岡 正晃, 藤田 宏行

(京都第二赤十字病院)

23. 「当院における帝王切開術後感染症に対するリスク因子の検討」

清水 亜麻, 永瀬 慶和, 角田 紗保里, 中江 彩, 山下 紗弥, 鈴木 陽介,
橘 陽介, 渡邊 慶子, 中辻 友希, 増原 完治, 信永 敏克

(兵庫県立西宮病院)

■平成26年10月26日（日）

【生殖内分泌・女性ヘルスケア研究部会（第1会場）】

（9：00～12：00）

開会の挨拶

代表世話人 村上 節

テーマ：「生化学的妊娠，習慣流産，不育症」

（9：00～9：30）

基調講演 「不育症診断・治療の最近の話題」

座長：村上 節

演者：出口 雅士

（9：35～10：25）

一般演題 「生化学妊娠・初期流産」（発表8分・質疑4分）

座長：苔口 昭次

1. 「初期流産症例における流産原因についての検討」

庵前 美智子，松本 由紀子，苔口 昭次，塩谷 雅英 （英ウイメンズクリニック）

2. 「体外受精治療における化学的流産周期の検討」

岡本 敦子，林 篤史，中村 真由美，田吹 邦雄，劉 昌恵，小野 賀大，
林 正美，寺井 義人，大道 正英 （大阪医科大学）

3. 「3回以上の反復生化学的流産症例の予後についての臨床的検討」

松本 由紀子，苔口 昭次，塩谷 雅英 （英ウイメンズクリニック）

4. 「不育症と生化学的妊娠」

前澤 陽子，出口 雅士，蝦名 康彦，山田 秀人 （神戸大学）

（10：25～11：25）

一般演題 「習慣流産，不育症」（発表8分・質疑4分）

座長：藤田 太輔

5. 「プロテインS低下女性に対する遺伝子検査の現状」

篠崎 奈々絵，上中 美月，山崎 友維，平久 進也，森實 真由美，谷村 憲司，
出口 雅士，蝦名 康彦，森田 宏紀，山田 秀人 （神戸大学）

6. 「1,157人の不育症患者における原因別頻度の検討について」

佐野 匠，藤田 太輔，箕浦 彩，大門 篤史，岡本 敦子，田吹 邦雄，田中 健太郎，
小野 賀大，渡辺 綾子，鈴木 裕介，神吉 一良，寺井 義人，大道 正英，
藤田 富雄* （大阪医科大学，ふじたクリニック*）

7. 「ヘパリンアスピリン療法では妊娠継続せず黄体ホルモン補充併用で継続した抗リン脂質抗体症候群の2例」

木村 文則, 平田 貴美子, 林 香里, 竹林 明枝, 高島 明子, 辻 俊一郎,
小野 哲男, 石河 顕子, 喜多 伸幸, 高橋 健太郎, 村上 節 (滋賀医科大学)

8. 「治療抵抗性の抗リン脂質抗体症候群合併妊娠に対する大量免疫グロブリン療法」

出口 雅士, 谷村 憲司, 篠崎 奈々絵, 今福 仁美, 前澤 陽子, 平久 進也,
葉 宜慧, 山田 秀人 (神戸大学)

9. 「原因不明の難治性習慣流産14例に対する60g免疫グロブリン療法」

葉 宜慧, 出口 雅士, 中島 由貴, 伊勢 由香里, 白川 得朗, 前澤 陽子,
篠崎 奈々絵, 蝦名 康彦, 山田 秀人 (神戸大学)

(11:30~12:00)

グループスタディー報告

座長: 山田 秀人

「子宮筋腫の治療について」—アンケート結果をもとに—

堀江 昭史

(京都大学)

閉会の挨拶

山田 秀人

日本産婦人科医会委員会ワークショップ

■ 平成26年10月26日 (日) 第2会場
(13:30～)

テーマ：「病診連携」

座長： 吉田茂樹 (愛仁会千船病院 産婦人科)
岡田英孝 (関西医科大学附属枚方病院 女性診療科)

1. 「CINのための地域医療連携システム」

廣瀬 雅哉 (兵庫県立塚口病院産婦人科)

2. 「胎児疾患の病診連携—診るポイントと紹介のタイミング—」

金川 武司 (大阪大学大学院医学系研究科・医学部産科学婦人科学教室)

3. 「NIPT (母体血胎児染色体検査)」

平久 進也 (神戸大学医学部附属病院産科婦人科)

4. 「内膜症性嚢胞の術後管理—病診連携で再発を防ぐ」

橋本 奈美子 (日本生命済生会付属日生病院産婦人科)